

2024年度 第11回 南部地区U12バスケットボール交歓大会要項

- 1, 主催 福岡県バスケットボール協会 U12南部地区
- 2, 期 日 2024年7月13日(土)〔男女リーグ戦〕
2024年7月14日(日)〔男女リーグ戦〕
- 3, 会 場 2024年7月13日(土)
大牟田アリーナ・八女総合体育館・福島小・中広川小・三輪小・道海島小・中島小

2024年7月14日(日)
大牟田アリーナ・八女総合体育館・田主丸アリーナ・福島小・中広川小
三輪小・道海島小・中島小
- 4, 参加資格
 - (1)JBAに登録したチームであること。
 - (2)スポーツ傷害保険に加入しており、健康診断を受けたチームであることが望ましい。
 - (3)選手が5人以上いれば、参加できる。ただし、試合時間は考慮する場合もある。
- 5, 競技方法等
 - (1)日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準ずる。
 - (2)試合時間は、5分ー1分ー5分ー3分ー5分ー1分ー5分、
 - (3)ベンチ人数は、代表者1名、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手15名の計19名以内とする。
 - (4)試合は、リーグ戦方式とする。
 - (5)1位リーグのみ3Pを採用する。
 - (6)男女混合は男子の部とし、勝敗も認める。また、8人以上の場合も勝敗は認める。
 - (7)試合球は、日本バスケットボール協会公認球(革5号球)を使用する。
 - (8)選手が7人以下の場合、勝敗は負けとなる。
 - (9)ゾーンディフェンスは禁止する。
 - (10)メディカルタイムアウトを導入。
- 6, 順位決定方法
 - (1)①勝率②直接対決③ゴールアベレージ④得失点差の順で順位を決定する。
 - (2)ゴールアベレージ(総得点÷総失点)は、リーグ全体での総得点÷総失点で出す。
- 7, 開・閉会式及び表彰
 - (1)開会式は行わない。閉会式は2日目、試合が終わり次第行う。
 - (2)表彰 1～3位リーグの1～3位までを表彰する。
- 8, 参加費
 - (1)参加料は、1位リーグは6,000円、他のリーグは4,000円とする。
- 9, 受付
 - (1)初日に9時10分より行う。(1位リーグのみエントリー変更が2日目にある場合は本部に提出)
 - (2)両日ともに、各会場第1試合開始30分前に本部でミーティングを行うので
指導者と保護者代表は必ず出席すること。
- 10, 留意事項
 - (1)1位リーグ以外は原則、帯同審判制とする。
 - (2)組み合わせ番号の若いチームは、オフィシャル席に向かって右側のベンチとし、原則としてユニホームは淡色(白)とする。
 - (3)1位リーグのみ、大会1日目の受付の際に、JBA所属競技者一覧表・エントリー表を各1部提出すること。
 - (4)上履き、下履きの区別、ゴミの持ち帰り、喫煙場所等をチームで徹底する。
なお、靴箱は用意しないので、各チームで準備し控え場所に下履きや上履きは持って行くこと。
 - (5)各会場共、駐車場が狭いため、1チーム6台以内(指導者を含めて)でお願いします。
 - (6)本部には湯茶等の準備はしませんので、指導者は各自で準備すること。
また、熱中症防止のため、選手や審判もこまめに水分補給を行うこと。
 - (7)得点板に貼るチーム名プレートは、2日間とも出場チームで準備して各会場に持って行くこと。
 - (8)TO用筆記具は各会場では準備しません。出場チームで準備して各会場に持って行くこと。

南部地区U12バスケットボール交歓大会に向けての取り組み

この取り組みは、我々コーチを拘束するような絶対的な規則というわけではなく、自身を成長させる為の資する基準となります。それぞれのコーチは、U12 カテゴリー指導ガイドラインを熟読し、自分自身の置かれた状況を見極めた上で、「新たな挑み」として適切な考慮により、子供達に愛情を表現して頂きたいです。

1. 取り組みの目的

- (1) 子供の判断力を向上させる
- (2) 子供の考える力を養う
- (3) 子供がそれぞれにバスケットボールを楽しむ心を育む

2. コーチの役割

- (1) 自分自身の成長を追求するために、知識や感性を磨く
- (2) 指導とは何かを探求し、子供をやる気にさせる
- (3) 子供の挑戦を辛抱強く見守り、寛容の心をもって共に向上していく
 - ・ 選手あつてのコーチである
 - ・ お互い敬意を払ってチームと成す
 - ・ ルールも大切だが、道徳で規範を守る

3. コーチングにおける禁止事項

- (1) 人格や行動の否定
- (2) ネガティブ発言
- (3) 第三者が不快に思うような叱責や言動
- (4) ゲーム中、ゲーム後、必要以上にクルーチーフやアンパイアに詰め寄る行動

4. 保護者

- (1) 試合中のプレイに対して指示はしない。
- (2) クルーチーフやアンパイアに対してリスペクトする。
- (3) 相手への敬意
- (4) 会場マナー
- (5) 応援マナー

5. その他

- (1) 試合中のハーフタイム等の選手への指示は、指導者が椅子に座って選手を立たせてではなく選手を椅子に座らせて指導者がその前に行き話をする。
(選手だけを立たせての指導はしない)
- (2) 試合終了後に、チーム代表選手・保護者代表・指導者にアンケートを実施する。

メディカルタイムアウトについて

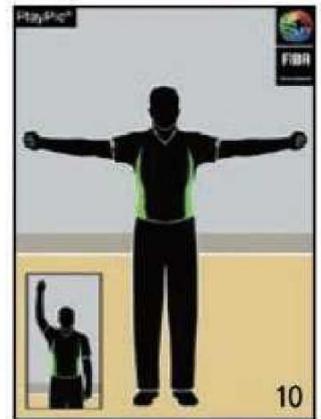
南部地区U12バスケットボール交歓大会において「メディカルタイムアウト」を導入します。選手もTOも、この特別ルールをきちんと理解して正しく実施しましょう。メディカルタイムアウトとは、試合の途中に30秒間のタイムアウトをとって、「汗を拭く」「水分補給」を行うものです。このメディカルタイムアウトは、普通のタイムアウトとは異なるものですので、コーチが作戦等を指示する時間ではありません。しっかりと、選手・審判・TO等が「汗を拭く」「水分補給」を行ってください。

【メディカルタイムアウトのルール】

- ・ 4Qで、2分30秒が経過し、ボールがデッドになったら、自動的に30秒間のメディカルタイムアウトになります。
- ・ メディカルタイムアウトは、どちらのチームのタイムアウトにも数えません。
- ・ オーバータイムではメディカルタイムアウトはとりません。

< TO (テーブルオフィシャルズ) >

- ・ スコアラーとタイマーが協力して、メディカルタイムアウトの時期が来たらブザーを鳴らして、図の合図をして、審判と選手に伝えてください。
- ・ ストップウォッチで30秒を計ったら再開のブザーを鳴らしてください。20秒で予鈴を鳴らす必要はありません。
- ・ スコアシートにメディカルタイムアウトを記入する必要はありません。



握りこぶしして腕を広げる

< 選手やチーム >

- ・ 選手はベンチに戻って、「汗を拭く」「水分補給」をしてください。
- ・ 30秒のブザーが鳴ったら、速やかに試合が再開できるように協力してください。
- ・ 審判も「汗を拭く」「水分補給」をしているので、審判への質問はしないでください。

< 審判 >

- ・ 審判も「汗を拭く」「水分補給」をしてください。
- ・ TOからメディカルタイムアウトを知らされたら、審判も図の合図を行って、選手やチームに伝えてください。

【 Q & A 】

Q：ボールがデッドの状態って何ですか？

A：バイオレーションやファウルで、審判の笛が鳴り、**ゲームクロックが止まった状態**です。また、ゲームクロックは止まりませんが、**シュートが入ったときもボールがデッドの状態**です。つまり、普通のタイムアウトがとれるタイミングと同じです。

Q：普通のタイムアウトの請求とメディカルタイムアウトの時期が重なったら、どうしたらいいですか？

A：メディカルタイムアウトを優先してください。その後、普通のタイムアウトが必要かどうか、請求したチームに確認してください。もし、チームが不要であれば、普通のタイムアウトは取り消しです。

Q：ちょうど「2：30」ぴったりでゲームクロックが止まりました。メディカルタイムアウトはとれますか？

A：とれます。**ゲームクロックの表示が「2：30」の状態を含みます。**

Q：ゲームクロックが「2：32」でシュートが決まって、スローインする前に「2：30」になりましたが、メディカルタイムアウトはとれますか？

A：とれません。**シュートが決まったときに「2：30」を経過していなければ、**メディカルタイムアウトはとれません。

Q：メディカルタイムアウト中に交代はできますか？また、メディカルタイムアウト後に、続けて普通のタイムアウトをとることはできますか？

A：交代できます。続けて普通のタイムアウトもとることができます。

Q：うっかりメディカルタイムアウトをとり忘れてしまいました。どうしたらいいですか？

A：次のタイミングでメディカルタイムアウトをとってください。でも、そうならないようにTOと審判で協力しましょう。